

■鳥羽市小中学校の適正規模・適正配置等について

1. 学校統合計画の見直しの経緯

下記の4つの理由により見直しを進めた。

(1) 少子化と社会の変化

現計画（「鳥羽市小中学校統合計画（平成27年11月策定）」）で予測していた各学校の児童生徒数の現状に変化が生じたこと、社会のグローバル化や高度な情報化等の社会の急速な変化に対応することが必要になり、鳥羽市の次世代を担う子どもたちの教育環境について審議・検討が求められたため。

(2) 鏡浦小学校の統合

現計画では、統合対象校となっていなかった鏡浦小学校の児童数が少なくなったことから、安楽島小学校へ統合することになったため。

(3) 長岡中学校の統合

同じく、現計画では令和9年に加茂中学校へ統合予定となっていた長岡中学校が、地域関係者や保護者で「長岡教育の明日を考える委員会」を組織し、鳥羽東中学校への統合について、協議が進められていたため。

その後、令和2年7月に長岡地区各自治会との連名で令和4年4月の鳥羽東中学校への統合要望が出されたことから、教育委員会で審議し承認した。

(4) 計画との連動

第6次鳥羽市総合計画、新教育大綱および第2期鳥羽市教育ビジョンと連動した計画とするため。

2. 審議会への諮問及び答申について【別紙資料2のとおり】

鳥羽市学校通学区審議会条例に基づき、学識経験者、地域団体代表、教職員代表及び各地区の保護者代表を含めた8人の委員で構成する審議会を設置し、審議した。

審議会へは、諮問事項に加え教育委員会の方向性を示したうえで、審議・検討をお願いし、答申を受けた。

【諮問】

- (1) 小中学校の適正規模・適正配置について
- (2) 通学区再編（学校統合再編）について
- (3) 通学区再編の時期について

【答申】

令和2年11月24日の定例教育委員会において、鳥羽市学校通学区審議会から答申を受けた。

3. 地域及び保護者への意見聴取

審議会と並行して各地区において懇談会を実施した。審議会と同じく、鳥羽市の現状説明と教育委員会の方向性を示しながら意見聴取を行った。また、一部の地区においては保護者からの要望を受けアンケートによる意見聴取を実施した。

【地区懇談会等】

期 日	開催地区 (内容)
R1. 11. 26	「学校統合に関する懇談会」の準備委員会 (現計画と今後の方向性)
R1. 12. 12	加茂中学校 PTA 役員会 (現計画と今後の方向性)
R2. 1. 14	鳥羽東中 PTA 役員会 (現計画と今後の方向性)
R2. 1. 16	加茂小 PTA 役員会 (現計画と今後の方向性)
R2. 1月	答志中学校統合についての保護者の意向調査実施
R2. 2. 27	第2回「学校統合に関する懇談会」の準備委員会 (今後の懇談会)
R2. 3月	答志中学校統合についての保護者の意向調査結果報告
R2. 6. 11	長岡教育の明日を考える委員会 (令和4年4月鳥羽東中学校統合要望)
R2. 7. 27	第1回学校統合に関する答志地区懇談会 (現計画と新統合計画の策定)
R2. 7. 29	長岡教育の明日を考える委員会 (アンケートを実施後の具体的な要望)
R2. 9. 15	第1回長岡中学校の統合についての懇談会 (具体的な要望に対する懇談)
R2. 9. 29	鳥羽東中学校 PTA 役員会 (新統合計画策定・長岡中学校の統合・制服)
R2. 10. 9	安楽島小学校 PTA 役員会 (現計画と新統合計画の策定・制服)
R2. 10. 16	鳥羽小学校 PTA 役員会 (現計画と新統合計画の策定・制服)
R2. 10. 22	菅島の未来を考える会 (現計画と新統合計画の策定・制服)
R2. 11. 17	加茂地区保護者懇談会 (現計画と新統合計画の策定・制服)
R2. 12月	加茂中学校統合についての保護者の意向調査実施
R2. 12. 11	答志地区各種団体懇談会 (現計画と新統合計画の策定)
R2. 12. 18	加茂地区自治会懇談会 (現計画と新統合計画の策定)

4. 統合計画の方向性と今後のスケジュール

統合計画の方向性については、鳥羽市学校通学区審議会からの答申及び地区懇談会の意見等を尊重し、第2期鳥羽市小中学校統合計画(案)を作成する。

また、今後のスケジュールについては、令和3年1月中旬を目標に計画(案)を作成し、市議会へ報告するとともに市民へ向けてのパブリックコメントを実施する。

事項 \ 時期	12月	1月	2月	3月
計画(案)作成	● →			
市議会への報告	答申等報告○	計画案説明 ●		計画配布◎
パブリックコメント		----->		
意見への回答など			---->	
鳥羽市教育委員会			→	HP公表◎